

新・東の風

令和2年度
12月号

今年の文化祭は、新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から無観客で行いました。保護者の皆様にはご理解いただき大変ありがとうございます。本校の文化祭はこの数年、先生と生徒が一体となってあらゆる工夫をこらして取り組んでまいりました。

3年生の舞台発表は、毎年、劇のストーリーの意外性に驚かされています。そんな中、今年は「新しい学校様式」に基づいた「新しい文化祭」となりました。1, 2年生、朝文研は劇や歌を映像によって披露し、3年生は映像とLIVEの合体で仕上げてきました。

コーラス部は発表の場が全くななく、文化祭だけでも舞台で歌わせてあげたい気持ちから、座席を舞台から遠めに設置し、合唱をLIVEで披露することができました。

観覧席は密を避け、2部制で行いました。保護者の皆様にはリモートによる発信を試みました。初めてのことだったので、巧くいけるか心配でしたが、後のアンケート結果では、喜ばれたご意見と感謝のお言葉があり嬉しく思っております。

しかし、機械の不都合等で見れなかった人や仕事で見れなかった人もおられますので土曜授業(12月12日)において文化祭の様子を体育館で上映いたします。お子様の頑張っている場面や、または意外な側面も発見できるかもしれません。

詳細は、先日案内用紙を配付していますのでご覧ください。



【ラグビー部 優勝】



11月21日、鶴見競技場において令和2年度大阪市秋季総合体育大会ラグビーの部決勝戦があり、本校ラグビー部は相生中学校と対戦しました。前半終えて5対14と劣勢でしたが、後半19対21の2点差まで追い上げ、残り時間1分で奇跡の逆転トライが生まれ見事勝利、3年生最後の公式戦を大阪市大会優勝という栄冠をつかみました。

11月3日の大阪府大会Aブロック決勝戦では同点で終了間際にまさかのトライを決められ、無念の準優勝でした。

その悔しさを見事、この試合で晴らすことができたのも応援に駆けつけていただいた沢山の保護者・OBの皆様のおかげです。

大阪市立東生野中学校長 川田 浩二